



教育目標《子どもたちに 夢 笑顔 やる気 元気を！》

みんな元気に2学期スタート！



9月1日授業後ピロティに集まり、
みんなで元気に挨拶をして一斉下校

「おはようございます！」子どもたちのさわやかなあいさつから、2学期が始まりました。始業式では、校歌を歌う子どもたちの元気な声が多目的ホールに響き渡りました。

各教室を覗くと、どのクラスでも落ち着いて真剣に学習に取り組む子どもたちの姿が見られます。

1学期の終わりは、台風の影響で終業式もできないまま休みに入ってしまい、長い夏休みになりましたが、本校では幸い大きな事故や事件もなく、子どもたち全員が充実した毎日を過ごせたようです。また、学校外での生活や活動を経験する中で、何だかみんなたくましくなったように感じます。これも保護者の皆様や地域の皆様の見守りやご支援の賜です。本当にありがとうございます。

2学期は、ふれあい運動会、社会見学・遠足、人権フェスティバル、マラソン大会、もちつき集会など、たくさんの行事が予定されています。また、連合音楽会、読書感想文コンクール、図工展、そして5・6年生の起業家プログラム「会社を作ろう」の実践など、一人ひとりの個性や得意な分野を伸ばし、表現力を発揮する取組も行われます。今学期もご理解・ご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。



お礼とお知らせ

○水泳教室実施にあたっては、暑い中、プールサイドでの監視や参加児童の確認等でたいへんお世話になりました。おかげさまで、安心して水泳指導をすることができました。「校務休止日」の実施にもご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。

○PTA廃品回収は、都合により10月31日(土)に変更になりました。予備日は11月1日(日)です。よろしくお願いいたします。

いじめを見逃さない・許さない

7月に岩手県で起きた中学2年生の自殺事件は、非常に悲しく、憤りを禁じ得ぬものでした。テレビや新聞等で報道されない同様の事件も少なくなく、これまでの統計では、夏休み明けの前後に、子どもたちの家出や自殺が増えるとされています。

現在のところ、本校では、子どもたちの日常の様子や個別のアンケート結果等から、いじめにつながるような深刻な状況はないものと認識しています。けれども、「いじめの問題はどの子どもにも起こりうる。どの子も被害者、あるいは加害者になってしまう恐れがある」という事実を踏まえ、その未然防止に教職員が全力で取り組んでいかなければならないと考えています。

いじめを未然に防ぐには、子どもたちが友達や教職員と確かな信頼関係を築き、安心して学校生活を送れることが第一です。そのために、「いじめは人間として絶対に許されない」ということをみんなで再確認するのはもちろん、教育活動全体を通じた道徳教育や人権教育の充実、読書活動、幅広い体験活動などの推進に一層力を入れていきたいと考えています。これらを通して、「命の大切さ」についてしっかりと考えるとともに、他者の気持ちを共感的に理解できる豊かな情操を培い、自分の存在と他の人の存在を等しく認め、お互いの人格を尊重する態度を養っていききたいと思います。また、適切に他者とコミュニケーションを図る能力を育てることも大切です。

教職員がきめ細かに一人ひとりの子どもをとらえ、その悩みや願いに寄り添っていくことが何よりも大切ですが、家庭との連携、地域の方々による見守り・声かけがとても重要な役割を果たします。どうぞ、これからも子どもたちの健やかな成長ためお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。

夏休みの取組から

7月21日(火)に、5・6年生が学校でデイキャンプを実施しました。予定をしていた17日(金)・18日(土)は、台風の影響で錫杖湖へ行くことができず、また大雨警報が出ていたため学校での宿泊もできなかったのです。

飯ごう炊さん、カレー作り、水泳、スイカ割り、レクリエーションゲーム、キャンドルファイヤー、肝試しを1日にぎゅっと詰め込み、みんなで心をつにし、協力をして、いつもとはひと味違う、心に残る楽しいキャンプにすることができました。スイカ、トウモロコシ、トマト、ジャガイモなど、たくさんの野菜をいただきました。ありがとうございました。

7月20日(月)には、「高野尾・農地・水を守る会」主催の「志登茂川の生物観察会」が行われました。オイカワやヨシノボリが見られたことは、水がきれいな証拠であると専門家の先生に教えていただき、地域の川を大切にしていかなければと思いました。

7月28日(火)には、「高野尾活性化プロジェクト」の活動の一環として、「花・夢街道」の実現をめざし、種まきイベントが行われました。参加した子どもたちは「たねダンゴ」を作り、丁寧に畑に埋めていました。色とりどりのお花が咲くのが楽しみです。